



2021年度

図書だより 10月号



担当者

2年7組

2年8組

1年4組

1年5組



3年 4組

のおすすめ本

書名 ぼくはイロー(スリット)で、ちょっとアレー

著者 アレクサンダー・ミカ

コメント

『ラッパ・シン・チー』東洋人と英国人の両親を持つ英国で暮らす主人公、年上の英人の青年に、東洋人に向けたこんな差別用語と、言いかねない英国ではこのように移民への差別用語が通じている、そんなトレンディーな現代社会で暮らす主人公は、毎日から事件の連続。ある日、差別が、ぼくを通してバンク・リールに描かれていく。多種多様な個性と向き合っていく中で、それと共存する差別とは何なのかについて、考えさせてくれる本です。

3年 4組

のおすすめ本

書名 かく"や"姫の物語

著者 高畑 勲

コメント

竹が生まれ、翁と盟に大事に育てられて美しい娘に育ち、満月の夜迎えに來た使君と月へ去ってしまう。これが日本人の誰もが知る「竹取物語」のあらわ。しかし、かく"や"姫がどうしてこの地に、心に残る月へ帰ることをあれほど嘆き悲しんだか、その理由が、ここには、かく"や"姫はいかに、何のために地球へ来たか、なぜ月へ帰ることを、拒んだのか。この物語を、生きていくか、かく"や"姫の物語は、誰もが知る物語だが、かく"や"姫の心は描かれていない。ぜひ手に取って読んでみてほしい。

3年 4組

のおすすめ本

書名 白馬山荘殺人事件

著者 東野 圭吾

コメント

私の紹介する本は「白馬山荘殺人事件」です。突然ですが皆さんは「密室」と聞いて何を思い浮かべますか？この本はそんな密室と、『毒』の作者 谷川俊太郎さんの翻訳した『マザー・グースのうた』が事件解決の鍵を握るお話になっています。あらすじは、謎のメッセージを残して自殺した兄の真相を探るため、主人公のナオたちは事件現場に向かうがそこには毎年春に集う怪しい人々が…。一体誰が犯人なのか…。読みながら、是非読んでほしい。

3年 6組

のおすすめ本

書名 マララ 教育のために声をあげた少女の物語

著者 マララ・ユスフザイ、ハトリシア・マコニック

コメント

この本は、史上最年少でノーベル平和賞授賞に輝いたマララ・ユスフザイ自身による書き下ろし手記です。マララさんの少女らしい言葉で綴られたとても読みやすい内容です。最近の耳にする「SDGs」の項目の一つである「質の高い教育をみんなに」と考えるきっかけにもどうぞ。

3年 5組

のおすすめ本

書名 スカリさんの感想文はいつだって斜め上

著者 平田 駒

コメント

この本では、「読書感想文」の設立を目指す男子高生であるスカリさんと、彼等の通う高校の教師である直山という男の、少し変わった日常が描かれています。スカリさんが、本と真剣に向き合う姿は、私達の本との向き合い方も少しだけ変えてくれるかもしれません。興味のある方は是非、手に取って読んでください。

1年 5組

のおすすめ本

書名 100グラムのいのち

著者 太田 京子

コメント

この本は、動物愛護団体ミクソンの友森玲子さんの活動を追いつながりながら動物の命について考える本です。また、東日本大震災被災地での保護活動の記録もあります。この本を読んだらもう一度、命の大切さについて考えてみてほしい。

2年 7組

のおすすめ本

書名 お世話になつてしまふ陰陽師

著者 峰守 ひろかず

コメント

この本は、京都が舞台の物語です。そして、京都の事件なので、色々な妖怪(異人)が出てきます。たとえば、皆が知っている、鬼、天狗、狐など。果たして、この陰陽師が登場？ 謎の事件は、妖怪を知っている人や、そうでない人も楽しめると思います。一度、手に取って読んでほしい。

1年 4組

のおすすめ本

書名 マスカレード・ホテル

著者 東野 圭吾

コメント

都内で起きた3件の連続殺人。現場にのこされた暗号を解析して警察は、次の犯行現場として予告された高級ホテルへの潜入捜査を始める。第4の事件を防ぐために復讐者フロントの山岸尚美と捜査一課の刑事新田浩介の2人が、ともに衝突を繰り返しながらも事件の核心に迫っていく。ホテルで起きている小さな事件も、いつか興味を惹くもので、それが大きな事件を解決する鍵になっているというお話は、面白く思いました。ぜひ読んでほしい。